

2026 年 7 月 16 日
ブルースカイエナジー株式会社

グリーンライト・再エネインフラ投資法人 投資口の取得に関するお知らせ

■概要

ブルースカイエナジー株式会社（以下「当社」といいます。）は、本日、グリーンライト・再エネインフラ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）及び本投資法人の資産運用会社であるブルースカイ・インベストメント株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）に対し、本投資法人の投資口を取得する（以下「本取組み」といいます。）旨の通知及び要請を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本取組みは、議決権ベースで 5 % 以上の取得となり、金融商品取引法施行令第 31 条に規定する「公開買付けに準ずる行為」に該当するため、同令第 30 条第 1 項第 4 号に基づき公表するものです。

■本取組みの内容

①	投資口の取得総数	4,422 口を上限とする。但し、取得期間中に投資口価格が当初設定した。上限価格を超えた場合、取得口数が上限に達せず、又は取得が全く行われない場合がある。
②	取 得 期 間	2026 年 7 月 21 日から 2027 年 7 月 20 日まで（最長 243 営業日）の予定とする。但し、取得口数が上限とする投資口数に至った場合等においては、期間中に終了する場合がある。
③	取 得 方 法	証券会社と締結する売買取引に関する契約に基づき、本投資法人の投資口を市場買付により取得する。

■本取組みの意義

当社は、本投資法人のスポンサーであるブルースカイソーラーのグループ会社であり、本投資法人及び本資産運用会社とサポート契約を締結しております。本取組みは、当社のサポート姿勢を明確化するものであり、当社が本投資法人の投資口を取得することによって、本投資法人の投資主の皆様の利益と当社の利益との一致が一層促進されることで、本投資法人の中長期的な成長に寄与したいという意向を示すものです。

■本取組み前後におけるブルースカイエナジーの本投資法人の投資口保有状況

	本取組み前	本取組み (最大)	本取組み後 (最大) (注1)
発行済投資口数	73,685 口	73,685 口	73,685 口
ブルースカイエナジー保有口数	0 口	4,422 口	4,422 口
ブルースカイエナジー保有割合	0.0%	6.0%	6.0% (注2)

(注1) 「ブルースカイエナジー保有口数」及び「ブルースカイエナジー保有割合」は、上限とする投資口数が全て取得された場合の数値を記載しており、実際には当該口数及び割合に満たないことがあります。

(注2) ブルースカイソーラーの子会社であるブルースカイソーラーキャピタル株式会社は 7,167 口（保有割合 9.7%）を保有しており、本取組み後、ブルースカイエナジーが上限となる投資口数 4,422 口の全て取得した場合、ブルースカイソーラーグループでの保有口数は最大で 11,589 口（保有割合 15.7%）となります。

* 本投資法人のホームページアドレス：<https://www.greenlight-infra.com/>

■契約先の概要

商号	ブルースカイ・インベストメント株式会社
本店所在地	東京都千代田区丸の内二丁目6番1号丸の内パークビルディング8階
代表	澤本 慶太
主な事業内容	太陽光発電所及び蓄電所等の管理及び運用
設立年月日	2023年3月10日
株主	ブルースカイソーラー株式会社 51%、大阪ガス株式会社 24.5%、 JA 三井エナジーソリューションズ株式会社 24.5%
投資法人・資産運用会社と当該会社との関係	
資本関係	当社と本投資法人及び本資産運用会社との間には、記載すべき資本関係はありません。 なお、当社は、本資産運用会社の親会社であるブルースカイホールディングス一般社団法人の100%出資子会社であり、投資信託及び投資法人に関する法律（以下「投信法」といいます。）に定める利害関係人等に該当します。
人的関係	当社と本投資法人及び本資産運用会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
取引関係	現在、当社と本投資法人及び本資産運用会社との間には、記載すべき取引関係はありません。
関連当事者への 該当状況	当社は、本投資法人の関連当事者には該当しませんが、上記のとおり、投信法に定める資産運用会社の利害関係人等に該当します。

商号	グリーンライト・再エネインフラ投資法人		
本店所在地	東京都港区東新橋一丁目5番2号汐留シティセンター8階		
代表	澤本 慶太		
主な事業内容	太陽光発電所及び蓄電所等の発電施設の賃貸及び管理		
設立年月日	2025年6月25日		
投資法人・資産運用会社と当該会社との関係			
資本関係	当社と本投資法人及び本資産運用会社との間には、記載すべき資本関係はありません。 なお、当社は、本資産運用会社の親会社であるブルースカイホールディングス一般社団法人の100％出資子会社であり、投資信託及び投資法人に関する法律（以下「投信法」といいます。）に定める利害関係人等に該当します。		
人的関係	当社と本投資法人及び本資産運用会社との間には、記載すべき人的関係はありません。		
取引関係	現在、当社と本投資法人及び本資産運用会社との間には、記載すべき取引関係はありません。		
関連当事者への該当状況	当社は、本投資法人の関連当事者には該当しませんが、上記のとおり、投信法に定める資産運用会社の利害関係人等に該当します。		

■ブルースカイエナジーについて

ブルースカイエナジーは、「自然エネルギーを未来へつなぐ」をスローガンに、日本の主力電源化を支えるインフラ開発・運営に注力しています。次世代エネルギー戦略の鍵となる系統用蓄電所のEPC事業、および開発事業環境破壊を伴わない太陽光発電所のリパワリング（設備更新/効率化）を全国展開しています。

【当社の強みと事業内容】

全国24拠点による一気通貫体制により自社グループで完結。土地調達から、太陽光発電・蓄電所の設計・施工（EPC）、さらには日常修繕等O&M（保守管理業務）により地域密着型の迅速な対応が可能です。

【太陽光発電のリパワリング実績（全国100か所・150MW超）】

経年化した発電所のパネル等を設備へ更新し発電効率を最大化。
出力制御対策や売電収益の向上を支援します。

【系統用蓄電所・併設型蓄電池の開発】

脱炭素社会の実現に不可欠な系統用蓄電所の開発を加速。2029年までに全国100か所以上の設置を目標とし、太陽光発電併設型蓄電池の導入によるFIP制度への対応も推進しています。

ブルースカイエナジーは高度技術と地域ネットワークを駆使し、サポーターとして投資法人の成長を支えながら、再生可能エネルギーの価値を最大化させ、持続可能な未来を創造します

#ブルースカイエナジー #EPC 事業 #インフラ #発電所 #再生可能エネルギー #系統用蓄電池 #系統用蓄電所 #出力制御対策 #FIP 制度 #O&M #保守管理 #太陽光 #脱炭素社会 #併設型蓄電池 #投資

会社名	ブルースカイエナジー株式会社
所在地	東京都中央区日本橋三丁目 9-1 日本橋三丁目スクエア 2 階
代表者	上原 美樹
設立	2012 年 10 月
事業内容	蓄電所および再生可能エネルギーの開発、施工、運用・管理など
公式サイト	https://www.blueskyenergy.co.jp/

<本件に関するお問い合わせ先>
ブルースカイエナジー株式会社
広報窓口
mail : kouhou@blueskyenergy.co.jp